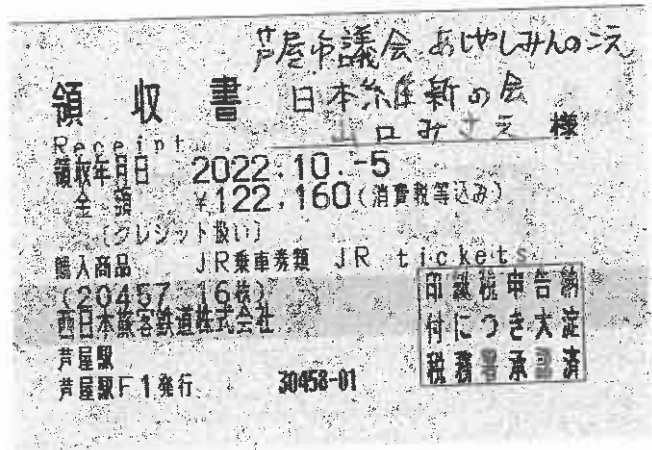


政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号											
支出年月日	16 2022年10月5日										
項目 (該当項目に○をつけてください)	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="border: none;">○調査研究費</td> <td style="border: none;">研修費</td> <td style="border: none;">広報費</td> <td style="border: none;">広聴費</td> <td style="border: none;">要請・陳情活動費</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">会議費</td> <td style="border: none;">資料作成費</td> <td style="border: none;">資料購入費</td> <td style="border: none;">人件費</td> <td style="border: none;">事務所費</td> </tr> </table>	○調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費
○調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費							
会議費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費							
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)											
充当内容 (按分の計算方法)	視察(千葉県流山市)に要した交通費 新幹線代金車いす利用者(1名)と介助者(1名)を除く4名分 122,160円の内 山口1名分は 30,540円										
その他											

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。



C制 新幹線特急券

新大阪 → 東京
 10月27日 (8:09発) (10:36着) C30
 のぞみ 214号 全席禁煙 12号車 15番E席
 ¥5,810
 N05490

2022.10.-5 芦屋駅F1 (4-夕) R348 20457-16

C制 乗車券 (幹)

芦屋 → 区東京都区内
 經由:東海道・新大阪・新幹線
 10月27日から10月30日まで有効
 券面表示の都区内各駅下車前迄無効
 ¥9,130

2022.10.-5 芦屋駅F1発行
 20457-02 (4-夕)R348C36

C制 乗車券 (幹)

馬橋 → 芦屋
 經由:常磐・東京・新幹線・新大阪・東海道
 10月27日から10月31日まで有効
 ¥9,790

2022.10.-5 芦屋駅F1発行
 20457-08 (4-夕)R348C32

C制 新幹線特急券

東京 → 新大阪
 10月27日 (17:21発) (19:48着) C10
 のぞみ 245号 全席禁煙 12号車 9番E席
 ¥5,810
 N05490

2022.10.-5 芦屋駅F1 (4-夕) R348 20457-10

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号											
支出年月日	17 2022 年 10 月 27 日										
項 目 (該当項目に〇をつけてください)	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="border: none;">○ 調査研究費</td> <td style="border: none;">研修費</td> <td style="border: none;">○ 広報費</td> <td style="border: none;">広聴費</td> <td style="border: none;">要請・陳情活動費</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">会議費</td> <td style="border: none;">資料作成費</td> <td style="border: none;">○ 資料購入費</td> <td style="border: none;">人件費</td> <td style="border: none;">事務所費</td> </tr> </table>	○ 調査研究費	研修費	○ 広報費	広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	○ 資料購入費	人件費	事務所費
○ 調査研究費	研修費	○ 広報費	広聴費	要請・陳情活動費							
会議費	資料作成費	○ 資料購入費	人件費	事務所費							
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)											
<p>往路</p> <p>① [JR西.新幹線] 梶 → 新大阪 → 東京 → 秋葉原 (特免券 5810 乗車券 9130) [つくばエクスプレス] 秋葉原 → 流山おたが森 (630)</p> <p>復路</p> <p>② [流山鉄道] 流山 → 馬橋 (200)</p> <p>[JR東.新幹線] 馬橋 → 北千住 / 西日暮里 → 東京 → 新大阪 → 芦屋 (特免券 5810 乗車券 9790)</p> <p>[東京×山手線] 北千住 → 西日暮里 (170)</p>											
充 当 内 容 (按分の計算方法)	視察 (千葉県流山市) に要した交通費 ※ 経路. 金額については上記参照 合計 1000円 390										
そ の 他											

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

領収書

ご利用日付 2022年10月27日
時刻 15時51分
券番号: 3842
取引内容: 乗車券類 金200円

伝票番号: 03843

●ご利用ありがとうございます。

流山駅 券O1発行
運鉄株式会社



領収書

様

- ・ご利用ありがとうございます。
- ・この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: 精算 ￥170
お支払方法: うち 現金 ￥170

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2022年10月27日
時刻 16時52分

伝票番号: 06492

東京地下鉄株式会社
西日暮里駅 精印O4発行

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けしないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。

芦屋市議会行政視察次第

令和4年10月27日（木）

午後1時30分～

第3・4委員会室

- 1 挨拶
- 2 説明者紹介
- 3 視察事項

流山ブランディングプランについて


政務活動費視察報告書

芦屋市議会

(会派又は議員) 山口みさえ

期 間	令和 4年 10月 27日 ~
視察先	千葉県流山市役所
視察内容	流山ブランディングプラン
応対者	流山市議会事務局、マーケティング課
参加議員	会派 あしやしみんのこえ (幹事長)中村亮介、長谷基弘、孝岡知子 会派 日本維新の会 (幹事長)浅海洋一郎、大原裕貴 会派に属さない議員 山口みさえ
概要・所感	ベットタウンであり企業が少なく観光も盛んではないという 当市と類似するところが多い自治体なので両市の状況と比較 しながら説明を聞かせていただき大変勉強になりました。マー ケティング課では、まちの魅力をただ知らせるだけでなくまち づくりに欠かせない人づくりに力を入れるマーケティング戦 略をされておられました。その考え方が職員に浸透していると 感じました。定住への道筋をつけるための分析や、まちをプロ モーションする自治体として率先して勇気をもって進められ ているのが印象的で「「選ばれる街」として人口増加率、6年 連続全国1位となられた大きな要因だと感じました。その後、 議場を見せていただき正面に大きなスクリーンが設置されて おり傍聴者にわかりやすく、また議会中に手話通訳がライブで 行われているのは、本市でも取り入れたいと思いました。

政務活動費支出証明書

整理番号	18
支出金額	630 円
支出項目 (該当項目に〇をつけてください)	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 広報費 <input type="checkbox"/> 広聴費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 事務所費
支出年月日	2022年10月27日
支出先	住所 つしほエクスプレス 名称 秋葉原駅から流山おおたかの森駅
支出事由	流山市の視察 交通費
領収書を徴することができない理由	帯電機で乗車用のキップのみを架け出したため。
<p>上記のとおり支出したことを証明する。</p> <p>2022年10月27日</p> <p>議員名 山口みさ子 </p>	

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	
支出年月日	2022 年 10 月 30 日
項 目 (該当項目に0をつけてください)	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)	
充当内容 (按分の計算方法)	$37,222 \times 0.5 = 18,611$
そ の 他	

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。



9月議会
会計決算

コロナ対応 不十分

自宅療養限界、物資も届かず

21年度の会計決算のうち、一般会計など5つの会計に反対しました。
理由は、新型コロナ対策

の危機管理機能が不十分だと判断したからです。
第7波で、感染者が拡大し自宅療養者が増加し保健所だけでは対応しきれなくなる事態は、7波が来る前に予測できたことです。

高齢者施策も相変わらずひどい状況で介護保険制度は保険あつて介護なし。特別養護老人ホームの待機者は、芦屋でも361人にもおよんでいます。



4年ぶりに開催された高齢者スポーツ大会で応援

物資が滞らないように県と調整したり、市でできることを考えるのが危機管理の仕事です。12度にわたるコロナ関連の補正予算も市独自の対策や工夫が必要とその都度問題提起してきました。

国に医療保険制度の充実を求めると同時に市も財産を売り払うだけでなく、高齢者対策と少子化対策が同時に解消できるまちづくりを創造したいものです。

またコロナ禍で医療、保健、福祉、教育と通常業務の脆弱さを抜本的に見直すチャンスとも訴えてきました。公立病院や県保健所の

統廃合は絶対反対です。教育相談事業の数や(適応教室に276件、カウンセリングセンターに300件)いじめ認知件数は過去5年間で最多の2099件となっており、子どもたちはコロナ禍で悲鳴をあげています。今こそ子どもたちのために少人数学級を前倒しで実現するよう国をあげて取り組むべきです。

芦屋市議会議員

山口 みさえ

コロナから命を守る準備を

第7波では「自宅放置」状態

山口みさえは、1年前の議会で自宅療養者への対策について県との連携や、物資が足りなくなることを想定して宅配セットを民間業者と提携するなど準備をしておくよう市に訴えてきました。

連絡もないし連絡をしてもつながらない」と市民の方から何件もの問い合わせがありました。

自宅療養ならぬ自宅放置状態。芦屋市は「県の

管轄なので市が物資を届けることはできない」との対応でしたが、他市では、物資を陽性者には市が濃厚接触者には市が特例交付金を使って届けるといふ取り組みができていることを訴え市に是正を求めました。

救急車の台数増加し対応

第7波では、現実に入院は高齢者と基礎疾患のある人だけで、それ以外はほぼ自宅療養となりました。兵庫は全国7番目に多い数となり「物資も届かない」「保健所から

昨年議会で、コロナによる救急車出動件数、搬送時間について確認し、救急車を4台から1台増加したり、足りなくなつたときのために民間救急

車の現場派遣の依頼も県に要望していると、心強い答弁をいただいています。それでも第7波では、感染者の数が爆発的に増

加しているのを受けて改めて状況を確認しました。7月52件（昨年の17・3倍）、8月57件（昨年の3倍）、最長搬送時間187分（昨年より18分減少）、最長現場滞在時間



137時間（昨年と比べて60分減少）と、大変な状況であることは数字からも見て取れます。

第7波において民間救急車の利用はないものの、消防本部通信指令室より、兵庫県広域災害救急医療情報システムを駆使し（救急、夜間、休日に受信できる医療機関を地域別検索できる）隊員が救急搬送に専念できる体制づくりや#7119の適正利用（救急車を呼ぶべきか悩んだり迷ったときに専門家が対応するシステム）で迅速な救急業務の確保に取り組んでいます。

治療薬確保と診療体制の充実を

新型コロナウイルスの

足しているというところは

治療薬は、現在飲み薬2種類と注射1種類を国が特例承認しています。芦屋病院では、炎症を抑えて重症化を防ぐ抗ウイルス薬、解熱剤や咳止めな

聞いてないそうです。ただ特例承認ですので高齢者や合併症など重症化が懸念される方には積極的に投与しているけれども、使用には一定条件の下で

影響で停止に

の別会社と契約

21年に親会社から子会社に代わり、その子会社が、22年3月に送電できなくなる事態に陥り、電力の供給が停止となりました。関電との約款に「電

対応しましたが、高い電力を買わなくてはいけなくなり、その後改めて入札で別会社と契約を結び直しましたが、これまでより高い値段となり補正

電力自由化 庁舎の電気

再入札の結果、より

電力の自由化は、競争性のある価格で消費者が値段的な享受を受けるという目的で20年9月に電力入札をして、芦屋市も庁舎等11カ所に電力供給。



山口みさえの選挙風景

選挙時の公費負担 上限額引き上げに反対

実績から、現状で保証可能

資金力に関係なく、誰もが選挙に立候補して活動ができるようにするため、選挙カーの借り入れや燃料費、ポスターやビラの作成に一定の公費負担が保障されています。

今回、法改正でそれぞれ公費負担を増額する条例提案がされましたが、山口みさえは反対（反対したのは2人だけ）しました。

理由は、消費税も10%になっていますし、物価や燃料の高騰はありますが、実績から現在保障されている上限額で十分やっていると判断したからです。これまで限度額いっぱいまで使っている人もいたそうですが、増額することによって大切な税金を安易に使えらると思いませんし、今回ポスターも1カ所につき2622円の上限額が保障されますが高すぎると思いませんか。



街角で市議会の報告を行っています

要な薬の確保や、薬が必要な人には自宅にも届け体制を整えています。芦屋市薬剤師会と連携して、現在市内で薬が不

非正規の処遇改善

外注化の危険性指摘

市は労働環境整備を

芦屋市で働く会計年度任用職員（非正規労働者）は基本1年契約ですが、

規制があるとのことでした。第8波に向けての準備もすっかりお願いしました。

実態は何年も働き続けています。職種も、学童保育の指導員、子ども園の保健士、家庭児童相談員など多種多様で、市民と最前線で接する大切な仕事を担っています。

現在芦屋市では正規職員が800人、会計年度任用職員が630人（4月1日現在。病院、水道を除く）公務の外注化によってさらに労働条件の悪い人たちが公務に関わっています。そして芦屋市はまだ正規職員を減らし、外注化も進めようとしています。

山口みさえは、会計年度任用職員（9割が女性）の処遇改善を求めこれ以上の公務の外注化に反対しています。

デジタル行政先進市へ

便利だが効率化一辺倒にならないように

議員視察

10月18日と19日に総務常任委員会で金沢市と福井市へ視察に行ってきた。デジタル行政は今や当たり前の時代に。先進市に学ぼうと企画されました。

金沢市ではオープンデー

タについて、導入に至った経緯や活用事例などをお聞きしました。福井市ではDXの推進について、これまでの情報化計画を継承し、ICTの浸透により人々の生活をあらゆる面でより良い方向

に変化させるため「福井市DX推進計画」が22年に策定され実施計画に沿って現在進められています。庁内の機運の醸成がまだまだ足りていないと職員研修の課題も教えたいただきました。

山口みさえはデジタル化が進み市民の生活が豊

かに、便利になることには大いに期待します。しかし、「超高齢化社会・人口減少・労働力不足」の対応にDXに取り組みなくては将来的に取り残されてしまうという考え方に対しては、その解決は高齢者施策、子ども施策、労働者施策の充実にしつかり税金を投入することが根本であり、効率化ばかりでなく、高齢者や困った市民の役に立つ優しい市役所や社会をめざしたいと思いました。



議場に設置されたスクリーンには手話通訳のライブ配信も(10月27日・流山市視察)

活動報告会にご参加下さい

とき・ところ

①11月6日(日)

前田集会所

②11月13日(日)

潮見集会所

時間はどちらも10時30分開

会、1時間程度

9月議会の報告を中心にを行います。みなさまの声を聞かせて下さい。

みさえの独り言

市主催の手話奉仕養成講座入門を受講し、10月21日に全過程21回の講座が修了しました。昨年度の部に挑戦しましたが仕事の都合で最後まで受講できず、今回夜の部の募集を見つけて再度挑戦。毎週金曜日の19時に通えるように家族や仲間にも協力してもらって今回は皆勤賞となりました。夜に手話講座を開いて実際に人数が集まるか心配していたのですが、ふたを開けてみたら20人の定員を超える募集となったそうです。17年に芦屋市心がつながる手話言語条例が制定され、施策の推進方針も打ち出され講座も開かれるようになりました。条例を持つことで、手話の普及と学ぶ機会の幅が広がっています。次は基礎に挑戦します。

領収書



日付: 2022年10月30日

領収書番号: [REDACTED]

山口みさえ 御中

ラクスル株式会社 [REDACTED]

〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F
tel: 03-4577-9200 mail: contact@raksul.com

¥37,222-

但し 商品代として
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号

商品概要 / 商品仕様

部数

出荷日

金額

チラシ・フライヤー, A3, 両面カラー, 光沢紙(コート), 薄手:
73kg, 折り加工: DM折り(2つ折り+巻き3つ折り)

5,000部

2022年
11月4日

¥33,838

注文内容:

商品:

¥33,838

注文合計:

¥33,838

消費税:

¥3,384


ご請求合計金額:

¥37,222

お支払い方法:

コンビニ支払い

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	20
支出年月日	2022 年 10 月 31 日
項目 (該当項目に○をつけてください)	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 <u>資料購入費</u> 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付けできます。)	
	
充当内容 (按分の計算方法)	
その他	

- * まとめて貼付けする場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- * 用紙裏面には何も貼付けないでください。
- * 領収書等が枠内に納まらない場合は、2枚目以降用に貼付けしてください。ただし、A4サイズのものや、広報紙などは糊付けせずにクリップで留めて提出してください。